

静岡県読書ガイドブック

本とともだち

小学生版



静岡県教育委員会

も く じ

^{ねんせい}1年生のみなさんへ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2

^{がっこう}学校としょかんってどんなところ？・・・・・・・・・・ 3

^{ほん}本となかよし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

^{ほん}本のなかまわけ ^し知っているるとべんりです・・・・・・・・ 5

そのほかのなかま・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

^{ほん}本のたからさがし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

としょかんでしらべましょう・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

こうきょうとしょかん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9～10

よんでね、この^{ほん}本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11～24

保護者の皆様へ

親子読書のすすめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25～26

^{ねんせい}1年生のみなさんへ

^{ほん}本のひょうしを ひらくと おはなしのせかい どうぶつのくに ふしぎなせかいなど いろいろなところへ いくことができます。ドラえもんが もっている 「どこでもドア」の ようですね。

しりたいことがあったら ^{ほん}本を よんでみましょう。^{ほん}本は なんでも おしえてくれます。いえや ^{がっこう}学校や としょかんで たくさんの^{ほん}本と ^で出あって ください。

みなさんが ^{ほん}本とともだちになれることを ねがって この ^{ほん}「本とともだち」をつくりました。

ほん
本は ふしぎが いっぱい
み
見つかるよ

ほん
本は とっても おもしろいよ



ほん
本で じぶんの
せかいを
ひろげてね

しまだしりつくみしょうがっこう
島田市立伊久美小学校のみなさん

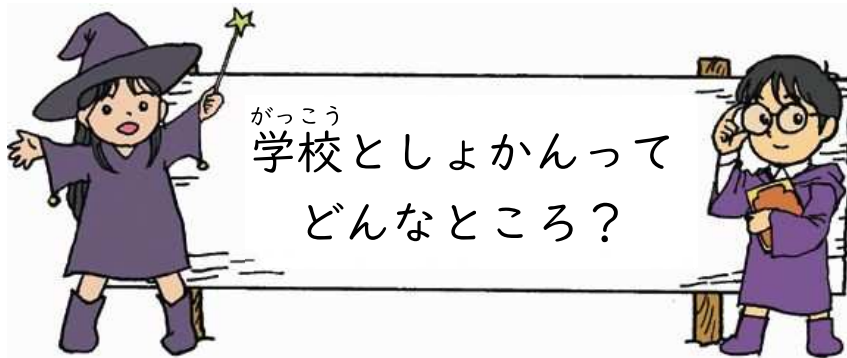
きい
お気に入りの
1さつを
み
見つけてね

みんな じぶんの
すきな本が
ほん
あるんだね

わたしたちも おもしろい本を
ほん
「本ともだち」で み
見つけよう



おともだちが持っているほんは「読書県しずおか」のホームページでようかいしています



がっこう
学校としよかんって
どんなところ？

いろいろな^{ほん}本が
たくさんあるよ

^{ほん}本をかりることが
できるよ

し
知りたいことを
しらべられるよ

じゅぎょうで
つかう^{ほん}本があるよ



としよかんの^{ほん}本は みんなが よむ^{ほん}本です。
としよかんは みんなで すごすばしょです。



まもりましょう としよかんの やくそく

☆^{ほん}本は たいせつに あつかいましょう。

☆かえす^ひ日を まもりましょう。

^{ほん}本は にち 日かん かりることができます。

☆としよかんでは しずかに すごしましょう。

みんなが きもちよく ^{ほん}本をよむことができるように マナーを まもりましょう。

ほん

本となかよし

ほん
ただしい本の つかいかたは どれでしょう

○や ×を かきこみましょう

ほん

本のつかいかた

- ① ひらいたまま もつ ② ひらいたまま ふせる ③ たべながら よむ

()



()

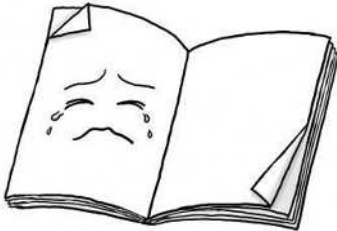


()



- ④ ページを おる

()



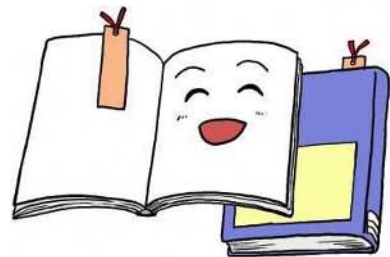
- ⑤ かばんに 入れて もつ

()



- ⑥ ほんに しおりを はさむ

()



ほん

本の ならべかた

うえのだんと したのだん どちらが いいでしょう



()

()

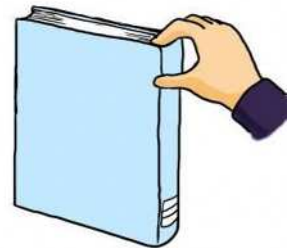
ほん

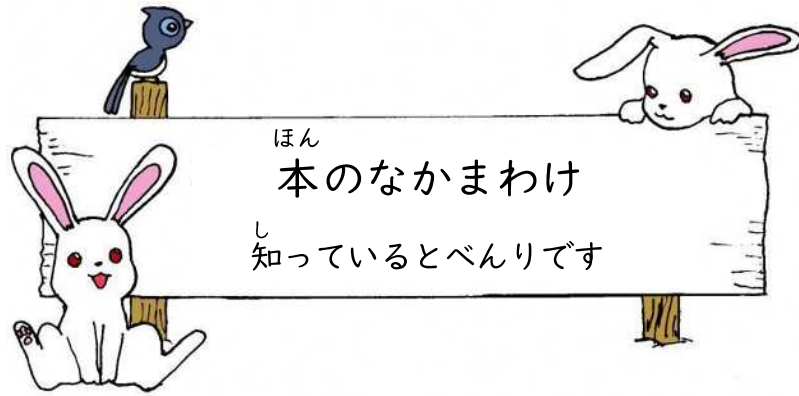
本の とりだし だしかた



ほんの まんなかをもつ
()

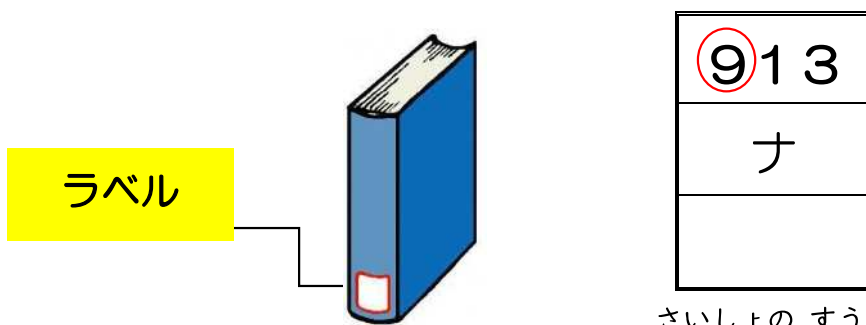
ほん
本に ゆびを
かけて 出す
()





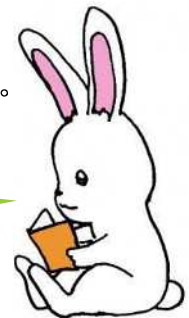
たくさんのほんには なかまわけの ばんごうが あります。

としょかんのほんは おなじばんごうの なかまで あつまっています。



さいしょの すうじが
なかまわけの ばんごうです。

ほん
本のなかまをみつけよう



① としょかんの どこに なんばんのほんがあるでしょうか。
としょかんを たんけん してみましょう。

② つぎの ばんごうの なかまの ほんをさがして みつけたほんの
だいめいを かきましょう。

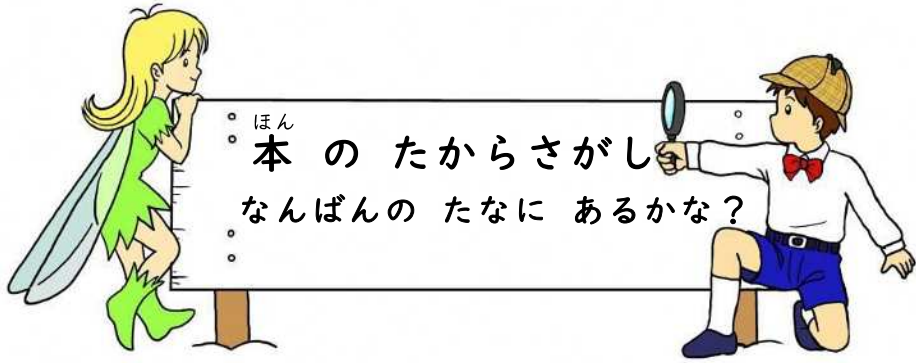
4	⇒	
9	⇒	

そのほかのなかま



 <p>・しらべる本 (^{ほん}百科事典 ^{ひゃっかじてん} ^ず図かん など)</p> <p>0るい</p>	 <p>5るい</p> <p>・りょうり ・のりもの</p>
 <p>・こころの本 ・どうとく</p> <p>1るい</p>	 <p>・生きものの そだてかた ・こうつう</p> <p>6るい</p>
 <p>・れきし ^{にほん} ・日本とせかい</p> <p>2るい</p>	 <p>・こうさく ^{おん} ・音がく ・あそび ・スポーツ</p> <p>7るい</p>
 <p>・おかしばなし ・せかいの ^{せい} 生かつ</p> <p>3るい</p>	 <p>・ことば ・さく^{ぶん}文</p> <p>8るい</p>
 <p>・ほし ・しょくぶつ ^{むし} 虫 ・どうぶつ ・からだ</p> <p>4るい</p>	 <p>・し ・ものがたり ・ほんとうに あった おはなし</p> <p>9るい</p>

エヌディーシー にほんじっしんぶんるいほう
NDC 日本十進分類法 より



むかしばなしの本 <small>ほん</small>	ことばの本 <small>ほん</small>	日本とせかいの本 <small>にほんほん</small>	りょうりの本 <small>ほん</small>	ひやかじてん	のりものの本 <small>ほん</small>	こころの本 <small>ほん</small>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

虫の本 <small>むしほん</small>	ものがたりの本 <small>ほん</small>	音がくの本 <small>おんほん</small>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



みつけたら たなの
ばんごうを かきま
しょう。

としょかんで しらべましょう



サツマイモの ^{ほん}本は どこにある
のかな？

サツマイモの
どんなことを
しらべているの
かな



ぼくは サツマイモ
の ^{かた}そだて方を
しらべているよ

わたしは
サツマイモりょうり
を しらべたいわ



サツマイモの ^{かた} ^{ほん}そだて方の本は 6ばんの たなに ありますよ
サツマイモりょうりの ^{ほん}本は 5ばんの たなに ありますよ

しらべたいことが はっきりしていると ^{ほん}本を みつけやすいですよ

こうきょうとしょかん

あなたのすんでいる市や町にも
としょかんがあるかな？



がっこうの としょかんが そのがっこうの 子どものために あるのとは
ちがい 市や町の としょかんは だれでも 本を よんだり かりたり
することができます。そこにすんでいる人たち みんなのものですね。
市や町の としょかんは みんなが じゆうに りよう できます。

ちかくの としょかんに いってみましょう



しまだしりつしまだとしょかん
島田市立島田図書館

ぼくのカードだ
うれしいな



本をかりるために「かし出しカード」をつくりましょう

としょかんでは
どんなことができるの？



としょかんには たくさんの本^{ほん}や ざっし しんぶん CD など
いろいろな しりょうが あります。

よみたい本^{ほん}を さがしたり 本^{ほん}をかりて よんだりすることが
できます。しりょうをつかって いろいろしらべることも できま
す。

おはなし会^{かい}も あります。



しずおかけんりつちゅうおうとしょかん
静岡県立中央図書館「どんぐりひろば」

しずおかけんりつちゅうおうとしょかんには 子^こどもコーナー
「どんぐりひろば」が あります。

えほんや よみものを よんだり かりたりすることが できま
す。おはなし会^{かい}も しています。

よんでね、この本 ●てい学年むけ（おはなしの本）

シリーズ のついている本はシリーズになっています。ほかの本もよんでみましょう。

UD のついている本は点字やマルチメディアDAISY図書があります。

*マルチメディアDAISY図書…音声と一緒に、文字や画像が表示されるデジタル図書

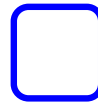
くいしんぼうのはなこさん

よんだ本にしるしを
しましょう。



いしいももこ ぶん なかたにちよこ え

福音館書店



はなこさんは、とてもわがままな子牛です。ごちそうばかり食べてむくむく大きくなったはなこさんは、おひやくしょうにつれられて、山の牧場に行きました。はなこさんは、この後どうなるでしょうか。

ロッタちゃんとじてんしゃ

シリーズ



リンドグリーン さく ヴィークランド え やまむろしずか 訳

偕成社



3人きょうだいの末っ子のロッタは、まだ自転車をもちてもらえません。そこでロッタはおとなりの物置から、大人の自転車をひっぱりだして乗ってみました。そうしたら、さあたいへん！

しょうぼうじどうしゃじぶた

UD



渡辺茂男 さく 山本忠敬 え

福音館書店

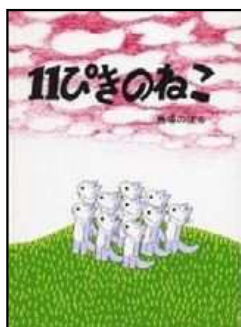


はしご車ののっぽくなくてもなく、高あつ車のぱんぷくんでもなく、きゆう急車のいちもくさんでもなく、小さなジープのじぶたが活やくするのはどこでしょう。

11ぴきのねこ

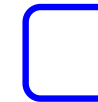
シリーズ

UD



馬場のぼる 著

こぐま社



のらねこ11ぴきは、いつもおなかがぺこぺこ。かいぶつみたいに大きな魚をつかまえに、みずうみへ出かけて行ったのですが、なかなかつかまえることができません。

パパ、お月さまとって！

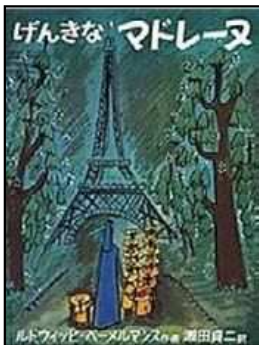


エリック=カール さく もりひさし やく

偕成社



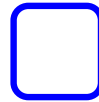
むすめのモニカに月をとって来るようにたのまれたパパは、長いはしごを使って月をとってきます。どれくらい長いかって？ それは本を見てのお楽しみ。



げんきなマドレーヌ

ルドウィッヒ・ベームルマンス 作・画 瀬田貞二 訳
福音館書店

シリーズ



パリの、つたのからんだ古い屋しきにくらす、12人の女の子のおはなしです。一番おちびさんはマドレーヌ。さて、その元気なマドレーヌがおこすじけんは、いったいどんなことでしょうか。



くんちゃんのだいいりょこう

ドロシー・マリノ 文・絵 石井桃子 訳
岩波書店

シリーズ

UD



冬のはじまり、こぐまのくんちゃんはわたり鳥のように南の国へ行ってみたいくなりました。ぼうしに水とう、わすれ物はないでしょうか。旅のじゅんぴをしているうちに…。



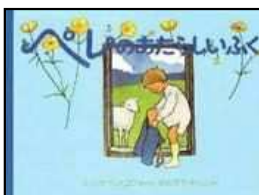
きつねのホイティ

シビル・ウェッタシンハ さく まつおかきょうこ やく
福音館書店



ホイティは、くいしんぼうぎつね。人間のふりをして3人のおかみさんをだまし、見ごとちそうをたいらげます。けれども本当にだまされていたのは？ホイティの歌も、すごく楽しいおはなしです。

ペレのあたらしいふく



エルサ・ベスコフ さく・え おのでらゆりこ やく
福音館書店



ペレは、自分の洋服が小さくなったので、洋服を作ることにしました。まずは、羊の毛をかるところから始めます。さて、上手にできあがったのでしょうか。

ラチとらいおん



マレーク・ペロニカ ぶん・え とくながやすもと やく
福音館書店



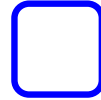
犬やくらい部屋がこわくて、世界一弱虫の男の子ラチ。「らいおんがいたらなあ」と思っていると、小さな赤いらいおんがあらわれて、強くしてくれるというのです。



ジオジオのパン屋さん

岸田 衿子 作 中谷千代子 画
あかね書房

シリーズ

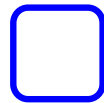


らいおんのジオジオはパン屋さんです。パンを買うお客さんにはぴったりのおまけパンをつけてくれます。あるとき、ギターをしょったロバがやってきました。



かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー ぶん・え わたなべしげお やく
福音館書店



かもさんふうふは8羽の子ガモを育て、公園におひっこしすることに。通りをどうどうと行進するカモたちのため、交差点は車が止まったり、パトカーが来たり、大さわぎです。無事におひっこしができたでしょうか。

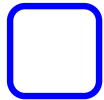


ひとまねこざる

H. A. レイ 文・絵 光吉夏弥 訳
岩波書店

シリーズ

UD

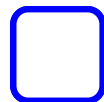


しりたがりやのこざるのジョージは、動物園をぬけだして、町へ行きます。心細くなったジョージは、自分をアフリカからつれてきたなかよしのおじさんをさがし始めます。



ロバくんののみみ

ロジャー・デュボアザン さく こみやゆう やく
好学社

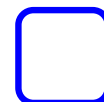


ロバくんは自分の耳の形がいやになり、元気がありません。友だちの耳のように向きをかえてみても失敗続き。でも、女の子から「耳がピンと立っていて、とってもすてき!」とほめてもらい、笑顔がもどりました。



ターちゃんとうりかん

ドン・フリーマン さく さいおんじさちこ やく
ほるぷ出版



ターちゃんは、今年も家族で海へキャンプにやってきました。海にはなかよしのペリカンもいます。魚つりをしているうちに、長ぐつが流されてしまいました。はたして無事にもどってこられるでしょうか。



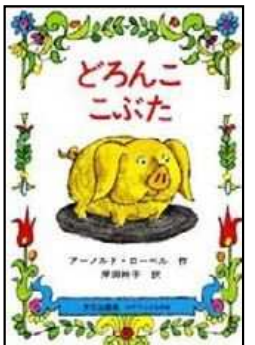
チムとゆうかなせんちょうさん

エドワード・アーディゾーニ さく せたていじ やく
福音館書店

シリーズ
UD

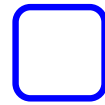


ふなの船乗りになりたいとおもっていたチムは、ねがいがかなっておおきなふねにしびこむことができました。でも、チムが乗った船があらしにまきこまれてしまいます。



どろんここぶた

アーノルド・ローベル 作 岸田衿子 訳
文化出版局

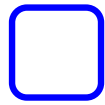


こぶたはどろんこが大好きです。ところが、ある日、おばさんが大そうじをして、どろんこをかたづけてしまいました。おこったこぶたは、家から出て行きました。



みどりいろのたね

たかどのほうこ 作 太田大八 絵
福音館書店



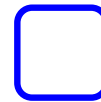
まあちゃんは、えんどう豆とメロンあめを畑にいっしょにまいてしまいました。芽が出ないメロンあめは「へーんなやつ」とえんどう豆からはやしたてられて…。



エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット さく ルース・クリスマン・ガネット え
わたなべしげお やく
福音館書店

シリーズ

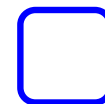


おとこの子エルマーは、ねこから動物島にとらえられているりゅうの話聞き、りゅうを助けに行く決心をします。無事にりゅうを助けられたでしょうか。



すずめのくつした

ジョージ・セルデン ぶん 光吉郁子 やく ピーター・リップマン え
大日本図書



アンガスのおうちは、くつ下工場です。仲良しのすずめに作ってあげた、おしゃれな小さなくつ下は、町中のひょうばんになって…。



せかいでさいしょのポテトチップス

アン・ルノー 文 フェリシタ・サラ 絵 千葉茂樹 訳

BL出版



アメリカの料理人のクラムさんと、^{くち}ろうるさいお客とのやりとりで生まれたポテトチップス。みんなに人気の食べものは、どのようにしてできたのでしょうか。おもわずポテトチップスが食べたくなりますよ。



ロバのシルベスターとまほうの小石

ウィリアム・スタイグ さく せたていじ やく

評論社

UD



願いのかなう赤い小石を見つけたロバの子シルベスター。ライオンに出くわし、とっさに岩になりたいと願い、岩になってしまいます。シルベスターは元のロバに戻ることができるのでしょうか。

かちかちやま



おざわとしお 再話 赤羽末吉 画

福音館書店



たぬきにはあさまをころされてしまったじいさまは、うさぎにかたき打ちをたのみます。そこで、うさぎはたぬきをさそいだし、^{さんざん}散々な目にあわせます。

うらしまたろう



時田史郎 再話 秋野不矩 画

福音館書店



うらしまたろうが、海辺で子どもたちにいじめられていたかめを助けると、つぎの日、助けたかめがむかえにきます。たろうは、かめといっしょにりゅうぐうに行くことになります。

じごくのそうべえ



桂米朝・上方落語・地獄八景より

田島征彦 作

童心社

シリーズ

UD



つなわたりをしていたそうべえは、と中で落ちて死んでしまい、地ごくへ行きます。そこで出会った3人と力をあわせると、地ごくがつらいところではなくなります。

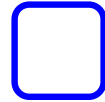


いたずらおばけ

イギリス民話 世界の昔話

瀬田貞二 再話 和田義三 画

福音館書店



びんぼうでも、いつもほがらかなおばあさん。ある日、金か^{ひ きん}の入ったつぼ^{はい}を見つめます。ところが、ふりかえるたびにつぎつぎとふしぎなことが…。読み終え^{よ お}ると、幸せな気分^{しあわ きぶん}になれるイギリスのおはなしです。

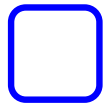


ごちそうの木

タンザニアのむかしばなし

ジョン・キラカ 作 さくまゆみこ 訳

西村書店



1本の木^{ほん き}においしそう^みな実^みがなっています。カメ^みに実^みが落ちてくる言葉^{ことば}を教え^{おし}てもらいますが、ゾウもキリンもわすれてしまいます。動物^{どうぶつ}たちはおなかがぺこぺこ。ごちそう^{み た}の実^みは食べられるでしょうか。

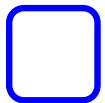


パンのかけらとちいさなあくま

リトアニア民話

内田莉紗子 再話 堀内誠一 画

福音館書店



小さな悪^{ちい}まは、まずしい木^{あく}こりからパン^きのかけら^{かけら}をぬすんでしまいました。おわびに、木^きこりのため^{ため}になることをしないと家^{いえ}に帰^{かえ}ることができません。リトアニア^{リトア}で昔^{むかし}から伝^{つた}えられてきたおはなしです。

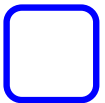


三びきのこぶた

イギリス昔話

瀬田貞二 やく 山田三郎 え

福音館書店



3びきのこぶた^{さん}のきょうだいがいました。きょうだいは、それぞれ、わらの家^{いえ}、木の^き家^{いえ}、レンガ^{いえ}の家^{いえ}をたてました。そこへ、わるいおおか^{むかし}みがやっ^{つた}てきます。イギリス^{むかし}で昔^{つた}から伝^{つた}えられてきたおはなしです。



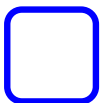
王さまと九人のきょうだい

中国の民話

君島久子 訳 赤羽末吉 絵

岩波書店

UD



顔^{かお}も体^{からだ}つきもそっくりな9人^{にん}きょうだい。「ちからもち」「はらいっぱい」「あつがりや」などの名^なまえ^{まえ}をつけてもらった9人^{にん}は、それぞれの特^{とく}ぎで、力^{ちから}をあ^あわせて悪い王^{わるい}さまに立^たち向^むかいます。

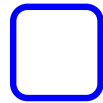
●てい学年むけ（ちしき・あそびの本）



おっぱいのひみつ

柳生 弦一郎 さく

福音館書店



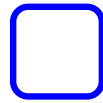
みなさんの体には、おっぱいがありますね。お父さんにもお母さんにもおっぱいがあります。でも、お母さんのおっぱいだけ、なぜか大きいですね。どうしてでしょう。



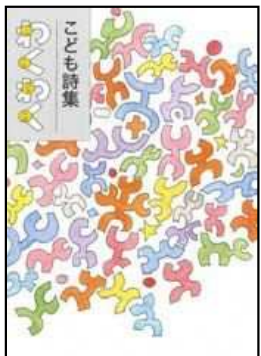
かぶとむしはどこ？

松岡達英 さく

福音館書店



みなさんは「かぶとむし」を育てたことがありますか。かぶとむしはどこで生まれ、どこで大きくなっていくのでしょうか。かぶとむしの一生がよくわかる本です。

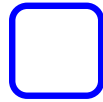


わくわく

ことば詩集

全国学校図書館協議会・田中和雄 編

童話屋



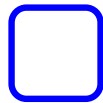
「ぞうさん」「てのひらをたいように」など、誰もが知っている詩が、たくさんしょうかいされています。リズムやメロディーに合わせて唱えてみたら、わくわくの世界が広がりますよ。お気に入りの詩を見つけてみましょう。



どんぐり

こうやすすむ さく

福音館書店



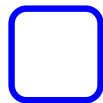
秋、動物たちが木の根本に落ちたどんぐりを拾います。えぞりすは、どんぐりをどこかへ運んでいきます。春、どんぐりはどうなるでしょう。



おちばのしたをのぞいてみたら・・・

皆越ようせい 写真と文

ポプラ社



落ち葉の下をのぞいてみると、そこは小さな虫たちの世界。この虫たちは小さなうんちをします。それはやがて土になり、土の上には木が育ちます。写真絵本です。



ほね

堀内誠一 さく

福音館書店



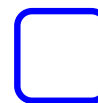
魚のほねを見たことがありますか。では、たこのほねは？人間や動物の体の、ほねのはたらきを見てみましょう。こわくない、ほねの本です。



もぐらはすごい

アヤ井アキコ 作 川田伸一郎 監修

アリス館



どうして、長いトンネルがほれるの？トンネルの中には何がかくされているの？真っ暗なトンネルの中で目は見えるの？この本には、もぐらのすごさが、たくさんしょうかいされています。この本を読むと、もぐら博士になれますよ。



だじゃれはだれじゃ

まどみちお・阪田寛夫 文 かみやしん え

小峰書店

シリーズ



ゆかいなことはあそびの、詩の本です。ほかに、シリーズで2さつあります。友達といっしょに声に出して読んでみましょう。ぐんと楽しくなりますよ。



それほんとう？

松岡享子 ぶん 長新太 え

福音館書店



ことはあそびの本です。本を開いて、「あめりかうまれの／ありのありすさんが…」と声に出して読んでみましょう。「。」まで息つぎしないで読めますか。友達といっしょに読んでも楽しいですよ。



伝承おりがみ1～4

つじむらますろう 編・絵

福音館書店

シリーズ



「つる」を折ることができますか。1まいの紙から、いろいろなものが作れます。むずかしいものは、大人の人といっしょに作ってみましょう。全部できたら、おりがみ博士になれるかもしれませんよ。

● 中学年向け（おはなしの本）



ちいさいおうち

バーニジア・リー・バートン 文・絵 石井桃子 訳
岩波書店

UD



静しずかないなかに小ちいさいおうちがたっていました。お日ひさまやお月つきさまをながめて、小ちいさいおうちしあわは幸あせにくらしていました。ある日ひ、いなか道みちを自動車じどうしゃが走はしりはじめます。



火曜日のごちそうはヒキガエル

ラッセル・E. エリクソン 作 ローレンス・ディ・フィオリ 絵 佐藤涼子 訳
評論社

シリーズ

UD



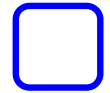
ヒキガエルのウォートンは、おかしをとどけようと、スキーで、おばさんうちの家でまでお出かけ。ところが、フクロウにつかまり、たんじょうび生日のごちそうにされることに…。



レッド

あかくてあおいクレヨンのはなし

マイケル・ホール 作 上田勢子 訳
子どもの未来社



レッドは赤あかい紙かみにつつまれていました。でも、どんなにがんばっても赤あかい色いろが出だせません。なぜなら、レッドの中なか身みは青あおだったからです。自分じぶんは青あおなんだと気きづいたレッドは、うれしくなあおって青えい絵えをたくさんかきました。



けんた・うさぎ

中川李枝子 さく 山脇百合子 え
のら書店

シリーズ



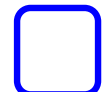
いたずらけんたうさぎのお話はなしが6つ。ねぼすけけんたの大好物だいこうぶつはにんじんサラダです。でも本ほん当とうにねぼすけなのでしょうか。このほかに、こぶたとこぎつねのお話はなしがあります。



なんでも見える鏡

ジブシーの昔話

フィツォフスキ 再話 内田莉紗子 訳 スズキコージ 画
福音館書店

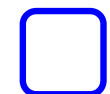


びんぼうだけれど、しんぼう強つよいジブシーが、けちんぼうな主人しゅじんからにげだたびして旅でに出でます。そしてふしぎな生き物いものに助たすけられ、幸しあせを見みつけるおはなしです。



番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー さく 松岡享子 やく 大社玲子 え
福音館書店



ねずみのヤカちゃんはとても大おおきな声こえです。いつもみんなに「しーっ！」と言いわれますが、大おおきな声こえはなおりません。ある日ひ、ドドさんいえの家はにどろぼうはいが入いりました。



黒ネコジェニーのおはなし1

ジェニーとキャットクラブ

エスター・アベリル 作・絵 松岡享子・張替恵子 共訳

福音館書店

シリーズ



ジェニーは、ニューヨークに住む、ちょっとはずかしがりやの小さな黒いネコです。あ
こがれのキャットクラブに入るには、何か特ぎが必要なのですが…。



メリーメリー おとまりにでかける

ジョン・G. ロビンソン 作・絵 小宮由 訳

岩波書店

シリーズ

UD



メリーメリーは、5人きょうだいの末っ子。いつも「まだ小さいから無理」と言われて
ばかり。でもメリーメリーは、「あたしだっておしゃれしたり料理したりするもん！」世
界一おもしろい末っ子のおはなしです。



アレハンドロの大旅行

きたむらえり さく・え

福音館書店



イノシシのアレハンドロはおとなしくてなんにもしゃべりません。心配したお父さんと
お母さんに言われて、遠くのおかを目指すアレハンドロの大旅行が始まりました。たくさ
んの動物に出会いますが…。

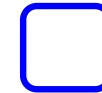


エーミルと小さなイーダ

アストリッド・リンドグレン 作 さんぺいけいこ 訳 ビヨン・ベリイ 絵

岩波書店

シリーズ



エーミルはたいへんないたずらっ子。おしおきに、作業小屋にとじこめられたのに、楽
しそう。でも妹のイーダは、どうすればいたずらができるのかわかりません。



くにのはじまり

赤羽末吉 絵 舟崎克彦 文

あかね書房

シリーズ



日本のくにをつくった、いざなぎのみことと、いざなみのみことのお話です。二人の神
様は、くにをつくった後も、たくさんの神様を生みました。

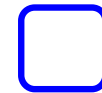


シンドバッドの冒険

ルドミラ・ゼーマン 文・絵 脇明子 訳

岩波書店

シリーズ



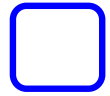
船乗りシンドバッドがくじらの島とダイヤモンドの谷でくりひろげるぼうけん物語。つ
づきに『シンドバッドと怪物の島』『シンドバッドの最後の航海』があります。



ものぐさトミー

ペン・デュボア 文・絵 松岡享子 訳

岩波書店



トミー・ナマケンボの家は着がえ、歯みがき、食事、お風呂のすべてを自動そう置がしてくれます。ところがある日、あらしでいて電して、とんでもないことになってしまいました。



ヘムロック山のくま

アリス・デルグレーシュ 作 松岡享子・藤森和子 共訳 太田大八 画

福音館書店



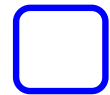
お母さんから、ヘムロック山のむこうに住むおばさんの大なべを借りてくるようにたのまれたジョナサン。山にはクマが出るというのですが、無事におつかいができるでしょうか。



ちびっこカムのぼうけん

神沢利子 作 山田三郎 絵

理論社



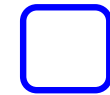
カムは病気のお母さんのために、どんな病気でもなおすというイノチノクサを手に入れようと、火の山に住む大オニのガムリイのたいじに出かけます。



ふたりママの家

パトリシア・ボラッコ 著・絵 中川亜紀子 訳

サウザンブックス社



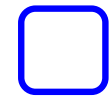
わたしの家族は、ふたりのママとそれぞれちがうところから来た3人の子ども。ママたちはいつだってわたしたちに愛しようたっぴり、楽しいことをたくさんしてくれます。ちょっと変わった、すばらしい家族の絵本です。



よあけ

ユリー・シュルヴィッツ 作・画 瀬田貞二 訳

福音館書店



夜、湖の木の下でおじいさんと孫が眠っています。そよ風が吹き、さざ波が立ちます。鳥の鳴き声が聞こえてきました。夜明けです。自然の神び的な美しさが詩と絵で伝わってきます。



介助犬レスキューとジェシカ

ジェシカ・ケンスキー、パトリック・ダウネス 文

スコット・マグーン 絵 よしいかずみ 訳

BL出版



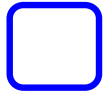
かい助犬は、手足の不自由な人を助ける仕事をします。大けがで足を失い、ぎ足になったジェシカは、生活を手伝ってくれるレスキューと出会って、わすれていた幸せな気持ちをおもいだすことができました。

● 中学年向け（知しきの本）



しずくのぼうけん

マリア・テルリコフスカ さく うちだりさこ やく ポフダン・ブテンコ え
福音館書店



おばさんのバケツから飛び出した水のひとしずくは、長い旅に出ます。うら庭から、クリーニング屋さんやお医者さん、それから氷の中へ。さて、しずくはどうなるのでしょうか。



つらら

みずと さむさと ちきゅうの ちから
伊地知英信 文 細島雅代 写真
ポプラ社



つららを見たことがありますか？とう明で、かたくこおった氷は、とけたり、こおったりをくり返しながら、いろいろな形にすがたを変えます。つららの不思議なひみつを見てください。

シリーズ

UD



さわるめいろ1～3

村山純子 著・デザイン 点字つき絵本の出版と普及を考える会・岩田美津子 協力
小学館

点字の線をさわってたり、全部で11種類のめい路を楽しみます。それぞれのめい路はきれいな色のも様がついていて、目の見える人も見えない人も、いっしょにめい路を楽しむことができます。



鳥の巣いろいろ

鈴木まもる 作・絵
偕成社

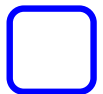


鳥の巣は、かれ葉や土、羽などを使って作られています。形もおちゃわんやボールのような形、長い巣などたくさんあるのにもおどろきます。きれいな絵で、それぞれの鳥がなぜその巣を作るのかもわかります。



ざざ虫

伊那谷の虫を食べる文化
松沢陽士 写真・文
フレーベル館



冬、長野県伊那地方では「ざざ虫りょう」をします。ざざ虫とは川にいるいも虫のことで、食べられる虫です。つめたい川でつかまえたざざ虫は、しょう油とさとうでにて、おいしい「つくだに」になります。



イーダ

美しい化石になった小さなサルのもものがたり

ヨルン・フルム、トルシュタイン・ヘレヴェ 著 エステル・ヴァン・フルセン 絵
河野礼子 監修 遠藤ゆかり 訳
創元社



ずっと昔、ジャングルにイーダというサルがいました。けがをして木に登れなくなったイーダはある日、どくガスをすって死んでしまいます。4700万年前のイーダの生活は、げん代の研究でわかるようになりました。

●もっとよみたいみなさんへ



山おやし

季節がめぐる命がめぐる

今森光彦 写真・文

小学館



山おやしは、みきが太くなったへんてこりんなクヌギの木です。山おやしのまわりは、生き物がいっぱい。何がいるか見つけてみましょう。写真絵本です。



月へ

アポロ11号のはるかなる旅

ブライアン・フロッカ 作・絵 日暮雅通 訳

偕成社



1969年、うちゅう船アポロ11号のアームストロング船長は、人いとして初めて月へおり立ちました。うちゅう船の発しから帰かんまで、あなたも月旅行の世界に。



炎をきりさく風になって

ボストンマラソンをはじめて走った女性ランナー

フランシス・ポレッティ、クリスティーナ・イー 著
スザンナ・チャップマン 絵 渋谷弘子 訳

汐文社



ポビーは小さなころから走ることが大好きでしたが、マラソンを走りたいと思っても「女子にマラソンは走れない」と言われてしまいます。それでも、ポビーは走りはじめました。1966年にあった本当のおはなしです。



それでも、海へ

陸前高田に生きる

安田菜津紀 文・写真

ポプラ社



東日本大しんさいによって、一度は海に出るのをやめた漁しのじいちゃん。「じいちゃんがとってきた白いお魚がもう一回食べた」という孫の言葉にせ中をおされて再び海へ。人びとの強さを生き生きとえがいています。



せいめいのれきし 改訂版

地球上にせいめいがうまれたときからいままでのおはなし

バージニア・リー・バートン 文・絵
いしいももこ 訳 まなべまこと 監修

岩波書店



地球っていつからあるのかな？太陽はどうしてできたのかな？地球が生まれてから、げん代までの長い長い命のリレーをおしばいを見ているように楽しめます。次の主人公はあなたです！



世界の国旗図鑑

歴史とともに進化する国旗

刘安望 著

偕成社



国旗には、その国のれきしや文化とともに、人びとの願いがこめられています。250の国と地いきの国旗が、れきし、面積、人口、使われている言葉といっしょにしょうかいされています。



パイパーさんのバス

エリナー・クライマー 作 クルト・ヴィーゼ 絵
小宮由 訳

徳間書店



パイパーさんはお人よしのバスの運転手。ある日、犬、猫、ひよこが次々とやってきて…でもアパートでは動物をかえせん。パイパーさんは、バスに乗って動物たちの新しい家をさがす旅に出ましたが…。



グリムのむかしばなし 1・2

グリム 著 ワンダ・ガアグ 編・絵
松岡享子 訳

のら書店



『ヘンゼルとグレーテル』『シンデレラ』『プレーメンの音楽隊』などおなじみのおはなしが、ユーモアいっぱいの絵とともに楽しめます。さて、みんなはいくつ知っていますか？



大どろぼうホッツェンプロッツ

プロイスラー 作 中村浩三 訳
偕成社

シリーズ



おばあさんの大事なコーヒーひきをぬすんだ大どろぼうホッツェンプロッツ。少年カスパールとゼッペルが知えを働かせてつかまえようとはしますが…。



金のがちょうのほん

四つのむかしばなし
レスリー・ブルック 文・画
瀬田貞二・松瀬七織 訳
福音館書店



イギリスの昔話『金のがちょう』『三びきのくま』『三びきのこぶた』『親ゆびトム』の4つが入っています。ユーモアいっぱい絵と、おはなしの本です。



チョコレート戦争

大石真 作 北田卓史 絵
理論社



子どもたちのあこがれの洋がし屋から、毎月この小学校の子どもたちにチョコレートケーキがとどきます。あこがれの洋がし屋からのプレゼント。そこにはどんな理由があるのでしょうか。



魔女学校の一年生

シル・マーフィ 作・絵 松川真弓 訳
評論社

シリーズ



魔女学校の一年生ミルドレッドは、まほうのじゅ文も笑い薬作りも失敗ばかりです。ハロウィーンのおいわいの会でも大失敗。しかし魔女学校のピンチを知ったミルドレッドは…。



木の中の魚

リンダ・マラー・ハント著
中井はるの 訳
講談社



アリーは生まれつき読んだり書いたりすることが苦手で、学校でも叱られてばかり。でも、新しい先生がアリーに合った勉強を教えてくれたり、いっしょにいじめっ子とたたかう仲間ができたりして彼女の生活は一変します。



アラスカの小さな家族

バラードクリークのポー
カークパトリック・ヒル 著 レウィン・ファム 絵
田中奈津子 訳
講談社



ポーにはお母さんはいないけど、力持ちのお父さんが二人もいます。アラスカの美しい自然に囲まれた金こうの町で、年れいや人種、言葉や文化を超えた様々な人々の絆に包まれ、ポーは明るくたくましく成長していきます。



バレエシューズ

ノエル・ストレートフィールド 作
朽木祥 訳 金子恵 画
福音館書店



身よりのない3人の赤ちゃんがある学舎に引き取られます。三姉妹は「フォシル」せいのもと、この名をれきしにとどめようとちかいます。ぶ台えんげきのきびしさになやみながら3人は成長し、それぞれの道を切りひらいていきます。



ひとりじゃないよ、ぼくがいる

サイモン・フレンチ 著
野の水生 訳
福音館書店



キーランは、転校してきた風変わりないとこボンが苦手で、ボンをいじめるグループから抜け出すことができません。でもいっしょに暮らし、ボンのかかえるつらさにふれたことで、二人の仲は近づいていきました。

保護者の皆様へ

親子読書のすすめ

～読書の素晴らしさを次の世代へと伝えていきましょう～

「親子読書」は子どもと心が通い合う楽しい機会の一つです。親子（家族）のふれあいを通して読書の素晴らしさを次の世代に伝えていく、そんな「親子読書」を、ご家庭でもはじめてみませんか。

小学校低学年くらいまでは…

小さな子どもたちに読書の楽しさを伝えるには、「読み聞かせ」がよいとされています。絵本や物語はもちろん、日本・世界の昔話、科学・工作の本、ことばあそびの本など、様々なジャンルから本を選び、子どもの世界を広げてあげてください。



小学校中学年以上になったら…



物語の世界を想像する楽しさを味わったり、科学や社会などの本への興味を深めたりするのに適した時期と言われています。やさしさや思いやりなどの豊かな心や、身の回りのできごとなどへの知的好奇心が育っていきます。

また、周りの大人が読書を楽しむ姿を見せることも大切です。子どもと一緒に図書館や書店に行き、本に親しむ姿を見せてあげてください。家族みんなで読書を楽しむ時間をもてるといいですね。

中学生になる前に…

想像力が広がるような、ワクワクさせてくれる物語にこの時期に出会いたいものです。

例えば、岩波少年文庫は、長く読み継がれている作品が数多く刊行されています。子どもたちを夢中にさせてくれる冒険の物語がたくさんありますよ。



親子読書の例

- ・ 眠る時に子どもの枕元でおはなしを読み聞かせます
- ・ 地域の読み聞かせイベントに子どもと一緒に参加します
- ・ 子どもと一緒に声を出してことばあそびの本を楽しみます
- ・ 1冊の本をそれぞれが読み、家族で感想を語り合います
- ・ おすすめの本を、家族でお互いに紹介し合います
- ・ 家庭で「読書の時間」を設けて、その時間にそれぞれが好きな本を読みます



どんな本を選んだら…？

子どもの頃に、読んだ本を覚えていますか？まずはその本を読んであげましょう。

また、昔から読み継がれている本には、時代を超えて子どもの心をとらえる魅力があります。そんな良書も選んでみてください。

その際、この『本とともにだち』や、図書館などから出されている推薦図書のリスト、右のような出版されている目録を参考にするといいでしょう。



『絵本の庭へ
(児童図書館基本蔵書目録 1)』
『物語の森へ
(児童図書館基本蔵書目録 2)』
東京子ども図書館 編
東京子ども図書館 出版

本を読んでもらった記憶は、本だけに留まらず読んでくれた人の記憶にもつながります。それは、愛されているという実感として、子どもが成長していく上での大きな支えになるでしょう。素敵な本との出会いを作ってあげてください。

(静岡県 HP「読書県しずおか」内「始めよう『親子読書』」のリーフレット)



あなたのまちの図書館に行ってみましょう

公共図書館では、たくさん本を借りられるだけでなく、調べものに必要な資料を探す手伝いもしてくれます。おはなし会などのイベントも開催されています。

今まで読んだことのない新しい本にも出会えて、世界が広がるきっかけになるかもしれません。子どもと一緒にまちの図書館へ行ってみませんか。

(静岡県立中央図書館 HP「静岡県の図書館」のページ)



静岡県読書ガイドブック「本とともにだち」（小学生版）

平成18年10月初版発行
平成19年10月改訂版発行
平成20年10月三訂版発行
平成26年5月四訂版発行
令和3年5月五訂版発行



初版編集

「読書ガイドブック」編集委員会（所属は初版編集時）
戸崎 雅章 静岡市立中島中学校長（委員長）
浅井 稔子 菊川市立小笠北小学校教諭
石田 直美 県総合教育センター指導主事
鈴木 由美 静岡県立中央図書館資料課副主任司書
林 容子 浜松市立上島小学校教諭
藤島 保奈美 富士市立田子浦小学校教諭
山田 いづみ 浜松市立細江図書館主任司書

五訂版改訂

子どもの読書活動推進検討委員会（所属は五訂版編集時）
勝山 高 静岡県読み聞かせネットワーク会長（委員長）
川崎 敦子 静岡市立安東小学校長（副委員長）
小池 千鶴 静岡県子ども読書アドバイザー
名取 千春 焼津市立静浜幼稚園長
中村 恵美子 富士市立伝法小学校教諭
永井 里子 島田市立島田図書館主査（司書）
眞子 みな 静岡県立中央図書館主任（司書）

広告

～できる親切はみんなでしょう それが社会の習慣となるように～

「小さな親切」運動の「小さな」は、親切の大きさではなく、
やろうと思えば、誰にでもできる親切という意味です。
小さな親切を、勇気を持って進んで実行しましょう。

「小さな親切」八か条



- ① 朝夕のあいさつをかならずしましょう。
- ② はっきりした声で返事をしましょう。
- ③ 他人からの親切を心からうけ入れ、「ありがとう」といしましょう。
- ④ 人から「ありがとう」といわれたら、「どういたしまして」といしましょう。
- ⑤ 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう。
- ⑥ 電車やバスの中でお年寄りや、赤ちゃんをだいたおかあさんには席をゆずりましょう。
- ⑦ 人が困っているのを見たら、手つだってあげましょう。
- ⑧ 他人のめいわくになることはやめましょう。

「小さな親切」運動静岡県本部

静岡市清水区草薙北2番1号 静銀総合サービス(株)内
TEL 054-347-3712 / FAX 054-344-0401

小さな親切 静岡

<http://www.across.or.jp/kindness/>

表紙絵・P8イラスト 渡邊 藍子 掲載イラスト 守屋 一彦(御前崎市立第一小学校教諭)

発行 静岡県教育委員会社会教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 電話 054-221-3160

ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080/>

1年	なまえ
くみ	